

発行 : パルサー数理教室 〒031-0823 青森県八戸市湊高台二丁目16 - 7

☎(Fax) 0178-35-0074 E-mail: pulsar@hi-net.ne.jp URL: http://www.pulsar-juku.jp/



主な日程

7月16日(土) 臨時休業
7月18日(月) 休業(海の日)
7月21日(木) 小・中 2学期始業式 ~ 7月26日(火) この日まで普通授業
7月27日(水)~8月12日(金) 夏期特別授業 中1・2 高校 夏期講習会 中3
7月31日(日) 第1回青森県全県テスト
8月13日(土)~19日(金) 夏期休業
8月20日(土)~ 普通授業に戻ります
8月20日(土) 塾・統一テスト
8月22日(月)~ 小・中 2学期始業式



目次

夏休みについて	1
特別授業・夏期講習	1
学習会・教室開放	1
塾・統一テスト 全県テスト	1
通知票を拝見させてください	1
変更から2年目 来春の高校入試	2
身近な自然 天の川・流星	2

夏休みについて

子どもたちが心待ちにしていた夏休みがやってきます。日常では体験できないことに挑戦することは、これからの人生にとっても大切なことと思います。是非、様々なことにチャレンジし、たくさんの経験をして頂きたいものです。

さらに学習面では、更なる向上、受験での目標達成には、この1ヶ月の活用が決定的と言っても過言ではありません。当教室では、夏休み期間中、以下のような特別な編成で進めたいと存じます。有効にご活用いただきますよう、ご案内申し上げます。

「特別授業」(中1・2、高校) 時間割変更あり

期 間 : 7月27日(水)~8月12日(金)

この期間、クラス・コースを合併して、授業数を増やします。特にこれまでの復習に重点を置き進めます。

時間割が変更になりますのでご注意ください。(日程表を参照ください)



「夏期講習」(中3)

期 間 : 7月27日(水)~8月12日(金) (詳細は別紙をご覧ください)

原則として、全員の方が5教科、14日間、計40時間

費用はテキスト代、時間増加分は8月分月謝に加えさせていただきます。

学習会 (全学年) 参加自由

期 間 : 7月22日(金)~8月12日(金) (日程表を参照ください)

参加資格 : 当塾の塾生なら、何回でも自由に参加出来ます。

内 容 : 学校の宿題・復習などご自由にお使いください。

費 用 : 当塾の塾生なら無料

教室開放

時間割の関係から、空き教室が出ることもあります。そのときには、学習用として解放します。自習などにお使いください。(日程表の空白欄が可能です)

塾・統一テスト 小4~中2 8月20日(土)

要項は別紙参照

第1回全県テスト 中3 7月31日(日)

要項は別紙参照

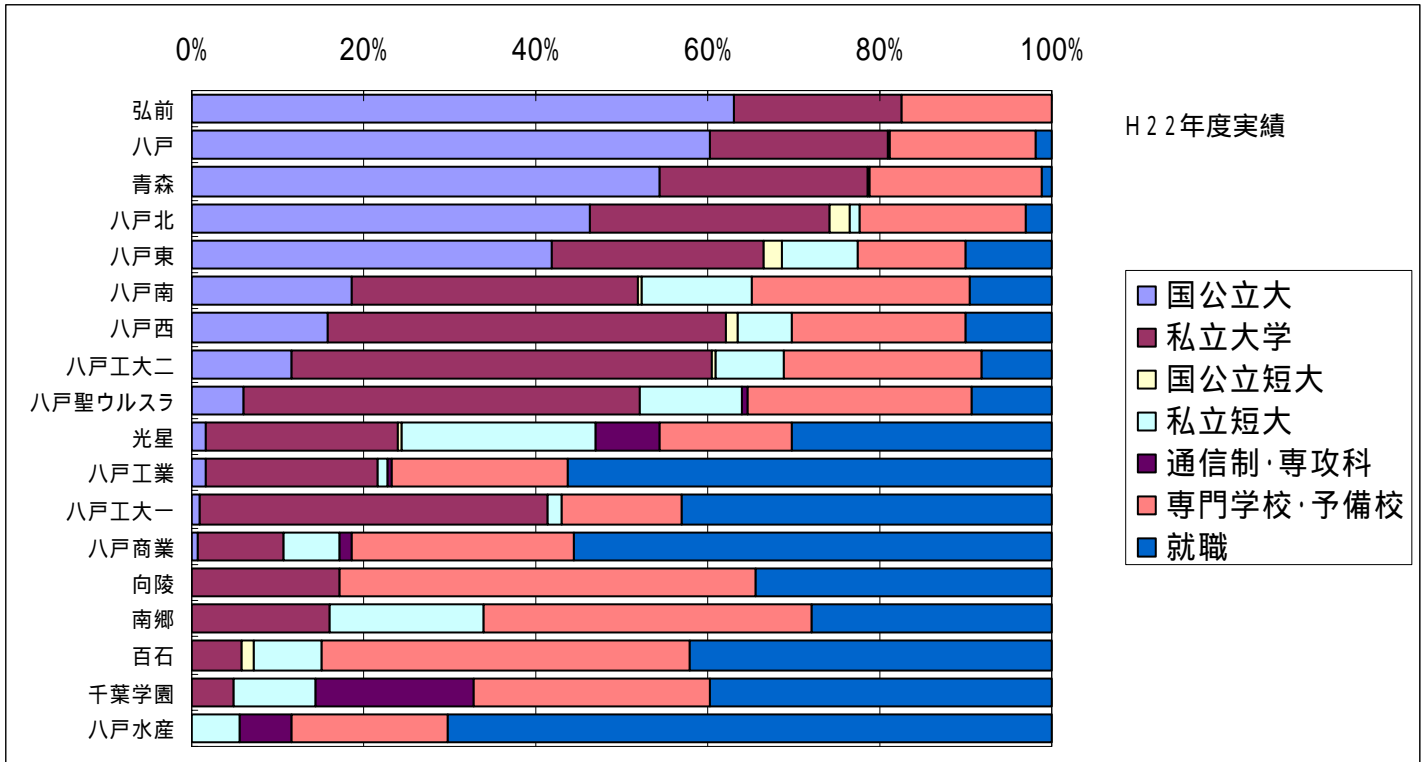
1学期の通知票を拝見させてください

学期毎にお願いしております。今後の学習指導の参考にさせていただきます。また、高校入試の志望校決定の重要な判断資料の1つともなります。任意ですが、可能な限りご協力頂ければ幸いです。

主な高校の進学・就職状況

H22.現在の青森県教育委員会発表資料から

毎年県教委から発表されている資料をもとにグラフ化してみました。今年度の資料はまだ発表されていないので、昨年度のものになります。ご了承ください。



高校毎に進学率・就職率が異なるのが一目瞭然です。また、普通高校でも就職があったり、逆に実業高校でも大学進学があったり、進路に関して様々なパターンがあることも読み取れます。

大学進学を見た場合、国公立大学の割合が大きいのは、八戸、八戸北、八戸東となっています。国公立大学を目指すのであれば、これらの高校に入った方が有利なことが分かります。逆にこれらの高校に入っても、上位に位置していなければ、国公立大学も難しくなります。

このグラフをじっくりご覧になると別ないろいろなことが見えてくると思われます。

大学進学には合格できる学力が必要ですが、就職するにしても、高校生活を過ごしながらかつて磨くかが、その後の希望に合う進路に進めるかどうかの重要な鍵となります。高校入試が第1関門となりますが、まだまだ続く関門を一つずつ超えていかなければならないこととなります。

身近な自然

真夏の夜は流れ星

ペルセウス流星群は毎年8月12日前後に見られます。

夜半頃、北東の空から昇るペルセウス座の方角から飛び出します。今年は大きい月が空を照らしますが、条件がよければ1時間に20～30個ぐらい見られるかもしれません。蚊に刺されないように対策をとってご覧になってはいかがでしょうか。

今見たカラスは??

真っ黒いカラスは、ゴミをあさり散らかすなど、余りすかれていない野鳥ですが、数種類いることはご存じでしょうか。

身近なカラスは、ハシブトガラスとハシボソガラス。大きさ、羽の輝き、鳴き声、鳴き方などわずかに異なります。ただ、これらどちらかを見極めるには多少の経験が必要となります。一番分かりやすいのは、その名の通り、くちばしとひたいの形です。

カラスを見て、どちらかを考えるのも面白く、カラスに対して愛着も出てきます。カラスには他に、冬に集団で移動するミヤマガラス、白いもようのあるコクマルガラス、高山などで見かけるホシガラスなどがいます。きれいなオナガもカラスの仲間です。



ハシブトガラス



ハシボソガラス



オナガ



ミヤマガラス



ホシガラス



コクマルガラス